

【収録配信】令和2年度 論理的思考習得研修（動画配信版）実施要項
～実務に活かせる論理的思考を身につける～

1 目的	<p>人と関わる福祉職には、コミュニケーションを円滑に行うことが求められますが、そのためには、相手の話を的確に理解し、整理するとともに、相手にわかりやすく伝える技術が必要です。</p> <p>そこで、本研修では「論理的思考」を習得し、職場内及び利用者や外部関係者とのコミュニケーションを円滑に行えることを目的として、本研修を開催します。</p>
2 配信期間	<p>配信期間 令和2年9月10日（木）～令和2年10月31日（土）まで</p> <p>※この期間を過ぎた場合には、研修を閲覧することはできません。予めご了承ください。講義を収録した内容です。</p>
3 対象者	<p>概ね、中堅層以上の職員向け ※定員はありません。</p>
4 受講料等	<p>受講料 会員 3,000円（1人あたり・資料代を含む） 非会員 5,000円（1人あたり・資料代を含む）</p> <p>※申込締切後、「請求書兼振込依頼通知」をメールで送付しますので、振込願います。締切後のキャンセルはできませんので予めご了承ください。</p>
5 申込方法	<p>研修システムにより、お申込みください。</p> <p>修了証を発行する関係上、対象者ごとにお申込みください。</p>
6 申込期限	<p align="center">令和2年7月28日（火）～令和2年9月7日（月）まで</p>
7 その他	<p>① 修了証の氏名は研修レポート提出者の氏名となりますので、変更が必要な場合は、システムで変更してください。</p> <p>② 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>③ 配信の変更、または中止する場合は、研修システムページに掲載します。 掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会（http://www.ibaraki-welfare.or.jp/）⇒ 社会福祉従事者研修ご案内（トップページ右側中段）</p> <p>④ 研修受講場所や方法を事業所で決定してからお申込みください。</p> <p>⑤ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。</p> <p>⑥ 本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないでください。</p> <p>⑦ 不明な点などがございましたら、事前に下記までご連絡ください。</p>
8 配布資料	<p>資料は、事業所ID・パスワード管理者が研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」からダウンロードできます。</p> <p>※各受講生1回のみでのダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を配布、転送しないようにお願いします。</p>
9 レポート	<p>修了証発行を希望する方は、研修視聴後、11/6（金）までにレポートの提出をお願いします。それ以降は、修了証発行の対応が出来ませんので予めご了承ください。</p> <p>研修システムマニュアルVer8 のP24を参照のうえ、課題管理ボタンからレポートをダウンロードし、システムから提出ください。</p>
10 修了証	<p>上記レポートを提出した事業所は、本研修の配信終了後、研修システムマニュアルP13を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。</p>
11 問合せ・参加申込先	<p>社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・勝又） TEL：029-244-3755 FAX：029-244-3210 研修システムページ https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/</p>

研 修 時 間 割

	時間	研修科目及び講師等	ねらい
No. 1	30分	「実務に活かせる論理的思考を身につける」 ～人や組織を動かすためには～ ・研修のねらいと進め方、自己診断 ・コミュニケーションの道具に使う論理的思考 (気持ちよく納得してもらうための『論理的思考』)	自分の考え方を 知り、相手に 気持ちよく 納得してもら うための論理 的思考を理解 する。 論理的思考 の考え方を学 び、業務の中 でのコミュニ ケーションに 活かせるよう になる。
No. 2	30分	・グルーピング (=分ける、分類する) ・演習①「ロジカルコミュニケーション」	
No. 3	30分	・三角ロジック ・「見落とさず、ダブリなく」と「なぜ? それで?」	
No. 4	30分	・演習②「ロジカルコミュニケーション」 ・論理的に話すコツ ・まとめ	

※30分ずつの区切りは目安です。実際の配信時間とは若干異なります。今回は、講義を収録した内容となっております。

※本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないでください。

配布資料	資料は、事業所ID・パスワード管理者が研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」からダウンロードできます。 <u>※各受講生 1 回のみでのダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を配布・転送しないようお願いいたします。</u>
レポート	<u>修了証発行を希望する方は、研修視聴後、11/6（金）までにレポートの提出をお願いします。それ以降は、修了証発行の対応が出来ませんので予めご了承下さい。</u> 研修システムマニュアルVer 8 のP24を参照のうえ、課題管理ボタンからレポートをダウンロードし、システムから提出ください。
修了証	上記レポートを提出した事業所は、本研修の配信終了後、研修システムマニュアルP13を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。

講師紹介：ラッセルズ株式会社 代表取締役 平野 健一郎 氏

昭和61年茨城大学人文学部卒業、同年千葉市役所入庁。平成元年に自治省 大臣官房企画室へ出向し、ふるさと創生1億円事業、外務省・文部省等との法令協議等に従事。

平成3年コスモ証券（株）入社、同時に（株）コスモ証券経済研究所に出向。日本経済新聞社主催第7回アナリスト人気ランキングにて自動車セクター第19位。平成10年（株）ビジネスコンサルタント入社。マネジャーコンサルタント、コーディネーターコンサルタント等を経て平成25年3月に退社。

平成25年10月ラッセルズ（株）を設立し、現在に至る。主な業務は人材育成研修、人事制度等コンサルティング。平成27年6月～平成30年9月 国立大学法人茨城大学 社会連携センター コーディネーター（非常勤）。